音更町総合計画推進委員会会議結果（要旨）

会 議 名	令和６年度第４回音更町総合計画推進委員会
開催日時	令和７年１月２９日（水）　午後６時３０分から８時００分まで
開催場所	音更町役場庁舎３階　３０１・３０２会議室
委　　員 出 席 者	吉田委員長、作田委員長職務代理者、木野村委員、島田委員、菅原委員、杉山委員、高橋委員、中村委員、森田委員
オブザーバ 出 席 者	北海道十勝総合振興局地域創生部地域政策課地域政策係　菅原主事
町　　側 出 席 者	深谷企画財政部長、大井企画課長、川村企画調整係長、石川企画調整係主事 久光高齢者福祉課長、月居商工観光課長
傍聴者	なし
議題・諮問 内容	１　開会 ２　委員長あいさつ ３　議件 第６期総合計画重点施策及び第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略推進管理評価調書の検証について ４　その他
会議資料	・令和６年度第４回音更町総合計画推進委員会議案 ・資料１　新たな特産品の開発やその宣伝普及に向けた取組について ・資料２　ふれあい公営住宅の入居者募集について（平成３年１月１８日発行　広報おとふけ） ・資料３　音更町高齢者と若者のふれあい住宅について
会議結果	３　議件 第６期総合計画重点施策及び第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略推進管理評価調書の検証について 推進管理調書と資料１から３に基づき検証が行われ、次の項目のとおり意見等が出された。 ４　その他 次回の会議を令和７年２月１０日（月）に開催することが決定した。
出された 主な意見等	３　議件 第６期総合計画重点施策及び第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略推進管理評価調書の検証について 【基本目標１－（５）農商工観連携の推進】 ○　町内の食材を使って作られるおとぷけ給食が町内の小中学校で提供され、家庭でも話題になるが、大人も給食のメニューを期間限定のような形でも道の駅や飲食店などで食べられる機会があるとうれしい。 ○　昔はきなこねじりがお茶請けなどに出てきたが、最近お店で見かけにくい。懐かしさから年齢層が上の人からも人気が高いのではないか、また風味が良いので、リピート率も高いと思う。 ○　他商品の話だが、普通のきなこねじりだけではなく抹茶を使ったものもある。最近、各地の道の駅でもきなこの商品を販売しており、例えばブロッコリーで何か商品を作るのも面白いのではないか。 ○　音更町は全国でトップクラスの原料生産拠点であるが、加工は他地域で行われている。なるべく近く

	で加工できる体制がとれるよう進出企業などの誘致を積極的に進めていただきたい。また、町内に限らず十勝の事業者と積極的にコンタクトをとり、地元での加工を増やしていただきたい。 【基本目標４－（９）高齢者の社会参加、生きがいづくりの促進】 ○　ふれあい住宅のうち、学生向けの部屋が埋まっていないのが課題とのことだが、物価高騰の影響で一部家賃も上がっている中、この価格でエアコンやWi-fi 設備を備える物件は他にはないのではないか。 ○　部屋が埋まらないのであれば、高校生への提供も良いのではないかと思ったが、令和７年度は全部屋埋まる予定と聞き、大谷短期大学の積極的なＰＲや室内のメンテナンスなど、働きかけの成果が出ていると感じる。 ○　これまで自分の家では教わっていなかったようなゴミ出しのマナーを高齢者から教わる学生もいるので、学生側の生活も改善していくと良いと思う。その反面、全く知らない人との生活が少しストレスになってしまう学生やオール電化を希望する学生もいると聞いている。 ○　「高齢者顕彰費」事業における８０歳の人への写真の贈呈については、喜ばれる人がいる一方で、写真ではなくデータを希望する人や年々希望者が減っていること、一部トラブルが発生することがある状況から、コスト面も考えると、対象者の人が現金支給を望むのなら８８歳同様に現金支給の選択肢があっても良いのではないか。 ○　老人クラブや老人大運動会など「老人」という響きに抵抗がある人も中にはいると思う。 ○　老人クラブと町内会の減少については、役員のなり手不足や会員の高齢化、事務負担の問題から本町だけではなく全国的な課題となっているが、高齢者の社会参加や健康維持にとっては、なくすことにはならないのではないか。